

2007年度第16回教育研究審議会議事要録

日 時 2008年2月20日(水) 10時から11時30分まで
場 所 学術センター3階会議室
出席者 坂本学長、米田理事、植田理事、古田理事、森教授、濱田教授、下田教授、道盛教授、丹下教授、加来准教授、関野准教授
久保園監事

配布資料 1. 公立大学法人下関市立大学ハラスメント防止ガイドライン(案)及び防止規程(案)
2. 下関市立大学の運営組織等に関する規程の一部を改正する規程(案)
3. 法人業務実績報告書及び20年度計画(案)
4. 下関市立大学公開講座規程(案)

議題及び審議状況

議題1 ハラスメント防止に係るガイドライン及び規程について

資料1に基づき、セクシュアルハラスメント防止委員会の雲島委員長が説明を行い、一部修正のうえ承認された。

- ・ 構成員の範囲があいまいである。例えば役員は含まれるのか。学生だけでなく、構成員をできる限り書いたほうがよい。
- ・ ガイドラインで、同じ「申立人」という表現があるが、規程上の申立人と違う。ガイドライン中の審査請求の「申立人」については表記の工夫が必要かもしれない。
- ・ ガイドライン中の「職員」は、教員と事務職員のことであることをどこかで明記するか、「教員、事務職員」と表記するかしないと、学生が混乱する可能性がある。
- ・ 第42条の交替の条文は、表現上修正が必要である。
- ・ 第43条でも「学則、就業規則等」とする必要がある。

議題2 下関市立大学の運営組織等に関する規程の一部を改正する規程について

資料2に基づき事務局が説明を行い、承認された。

議題3 平成20年度計画について

資料3に基づき学長が説明を行い、次回も審議することとした。意見がある委員は、事務局へ連絡するよう依頼した。

議題 4 下関市立大学公開講座規程について

資料 4 に基づき事務局が説明を行い、原案どおり承認された。

報告 1 教員の採用について

学長が、教員採用内定者から辞退があったことを報告した。

報告 2 特任教員の採用方針について

学長が、1 月 31 日の教授会では異論がなく、現在、採用の手続きを進めていることを報告した。

以上